



1 月 30 日（木）4 年間の学びの集大成を一般公開！

人文学部「卒業論文報告会」

会場：武蔵大学 江古田キャンパス

武蔵大学（東京都練馬区／学長 山崎哲哉）は、1 月 30 日に「卒業論文報告会」を開催します。この報告会は、人文学部の 4 年生が学びの集大成として卒業論文を発表するもので、2012 年度より一般公開をしています。1 年次から 4 年間ゼミを必修としている「ゼミの武蔵」の学生の成長を、ぜひご覧ください。

本学では、全学部で学生の報告・発表会を開催しています。毎年 12 月には経済学部「ゼミ対抗研究発表大会（ゼミ大会）」、1 月には「三学部横断ゼミ発表会」など、広く皆さまへ公開しています。

開催概要

■日時：2020 年 1 月 30 日（木）13：00～17：20 予定 ※終了時間は学科ごとに異なります

■会場：武蔵大学

・英語英米文化学科 8 号館 7 階 8702 教室

・ヨーロッパ文化学科 8 号館 5 階 8503 教室

・日本・東アジア文化学科 8 号館 6 階 8603 教室

※プログラムの詳細は、大学 Web サイトでご覧いただけます。

www.musashi.ac.jp/news/20200116-01.html

※予約不要・入場無料

武蔵のゼミ 5 つのキーワード

【全学生が 4 年間】1 年次から全学生がゼミをスタート

【平均十数名の少人数形式】全ての学生が主体的に参加できる少人数ゼミ

【400 以上の豊富なゼミ】学生の探求心に応じて研究テーマを選択可能

【学びを広げる+23 ゼミ】プラス α の学びが新たな「知」を育む

【成果を発表する 3 舞台】学部ごとに研究成果を発表する集大成の場がある



↑ 昨年の発表の様子

— 本件に関する問い合わせ先 —

武蔵大学 広報室

TEL：03-5984-3813 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp

■武蔵大学〔アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分〕 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

武蔵大学のルーツは、東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり「鉄道王」と呼ばれた根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年に私財を投じて創立した日本初の私立旧制七年制武蔵高等学校。戦後の学制改革により、1948（昭和 23）年4月に新制武蔵高等学校、翌年に新制武蔵大学、新制武蔵中学校が開設され、学校法人根津育英会武蔵学園として現在に至る。武蔵大学は、経済、人文、社会の3学部8学科からなる文系総合大学。一年次から4年間のゼミナールが必修で「ゼミの武蔵」といわれる。近年ではロンドン大学の学位が取得できるプログラムや国際村の設置などグローバル教育にも力を入れている。

学長 山崎哲哉 〒176-8534 東京都練馬区豊玉上 1-26-1